具体的な取り組み 【読書活動】

特別支援学校

おすすめの本を紹介しよう

視覚障がい 小学部5年 国語「本は友達」 学級活動「読書会」 利用指導・読書指導

ねらい

- O 読書会で紹介するおすすめの本を探す。
- O 学習したこと(単元「図書館へ行こう」)を活用して本を見つける。

学習展開・・・・・・・

① 本時のめあてを確認する。

おすすめの本を探そう。

- ② 学習の流れを知る。
 - 日本十進分類法を復習する。
 - 本を探す。
 - 本紹介をパワーポイントで作る。
 - 発表をする。
- ③ 「図書館へ行こう」の学習内容を復習する。
- ④ 図書館で本を探す。
- ⑤ ふり返りをする。



紹介の準備、練習をする。



読書会で本の紹介をする。



自分で作ったパワーポイント資料を使い、 おすすめの本を紹介している様子

◇司書教諭と学校司書の関わり

- 司書教諭、学校司書は学部と連携して読書会を実施し、 児童が友だちや教師に本を紹介する機会を設定する。
- 司書教諭、学校司書、担任で、読書会へ向けた学習展開 を相談する。
- 学校司書は児童の興味のある本の種類をあらかじめ把握しておく。T2として児童とコミュニケーションをとったり、新しい本の情報提供をしたりして、本選びを支援する。

★指導のポイント

- ◆ はじめに、教科書を使って日本十進分類法を確認しておく。
- ◆ 見えにくさに配慮し、書 架見出し・棚見出しへ注 目を促して自ら情報を得 ながら本が探せるように 導く。

教科書「新編 新しい国語 五」より「図書館へ行こう」

「ロビンソン・クルーソー」作:ダニエル・デフォー 編訳:芝田勝茂(Gakken)

資料